

# 東北能開大

東北職業能力開発大学校

「実学融合」で  
未来のチカラを  
育む

CAMPUS GUIDE

2027



厚生労働省所管 工科系大学校

TOHOKUNOKAIDAI  
東北能開大

# 「実学融合」で

# 未来のチカラを育む

# 東北能開大

## 東北能開大とは？

東北能開大は「ものづくり」「人づくり」「地域づくり」をモットーとした、機械、電気、電子情報、建築の4つの専門分野から構成される厚生労働省所管の工科大学校です。「実学融合方式」「プロジェクト×ワーキンググループ方式」を柱にした実践的なカリキュラムで、技術の進展、産業構造の変化に対応し、時代をリードし産業界に貢献する人材を育成しています。あわせて、実践的な学びが高い就職率に繋がっています。

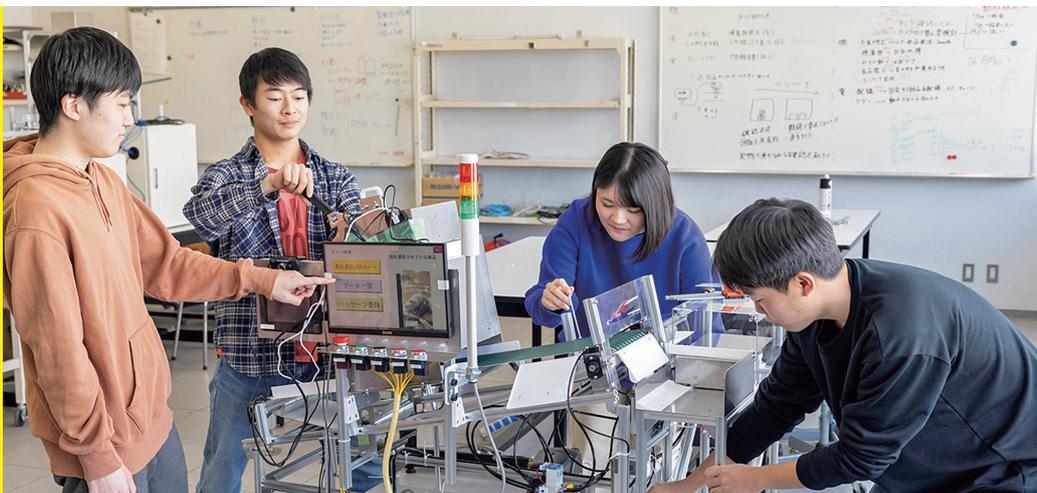
機械系

電気系

電子情報系

建築系

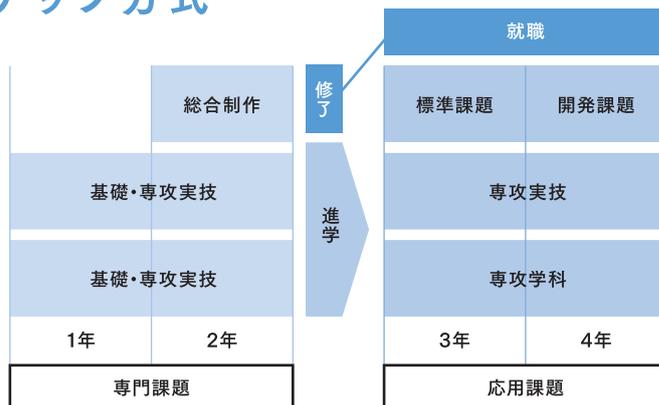
## 東北能開大 3つの特徴



# 01

## 実学融合 × ステップアップ方式

東北能開大の特色である、「実学融合方式」とは、理論と実践を一体にして学ぶ教育訓練システムです。将来仕事に就いた際、必要とされる技能や技術、関連理論を連携して学習することで、知識を「知恵=使える力」に変えるための実践的な学びの方法です。東北能開大ではさらに、専門課程(1・2年)+応用課程(3・4年)のステップアップ方式を採用。各ステップで座学、実習を関連させながら学び、さらに学んだことを次のステップで活用しブラッシュアップしていくことで、確かな実力と未来を切り拓くチカラを育てています。



## ✈️ 校長メッセージ

ヒューマノイド(人型AIロボット)、空中タクシー、人工都市…今、未来社会が大きく変貌しようとしています。皆さんの生活や働き方、どうなっているでしょうか?想像してみてください。このような夢の技術が次々に実現される一方で、人の役割、人と技術の共生もまた変わって行くのかもしれませんが。夢を形にする技術、すなわち「ものづくり」は全てを支える技術の根幹・真髄と言えるものです。どの時代にあっても変わることなく人の中で紡がれてきたこの「ものづくり」を、私たちは多くの皆さんに伝え、未来の技術革新を支える人に育ててほしいと願います。人のため、地域のため、社会のために「ものづくり」を。

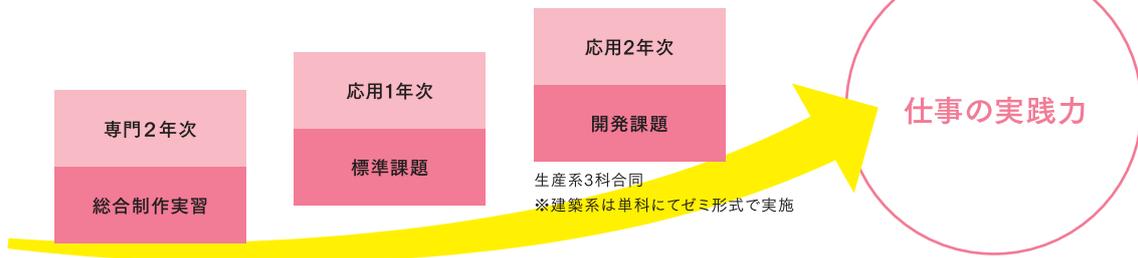
東北職業能力開発大学校 校長 藤原 巧  
東北大学名誉教授 工学博士



## プロジェクト×ワーキンググループ方式

東北能開大の最もユニークな教育訓練として、修了後、実際の社会(企業)での仕事に適用するため、プロジェクト×ワーキンググループ方式の実体験の授業があります。専門課程の総合制作、応用課程の標準課題、開発課題などの授業を通じて、繰り返し、企画、設計、製作、評価のものづくりの一連の流れに取り組み、実際の仕事と同様にグループ単位で取り組むことにより、社会で活躍する能力を養います。建築系を例にすると実際の建造物を施工しながら施工および施工管理の実務能力を高め、現場で即戦力として活躍できる能力を身につけます。

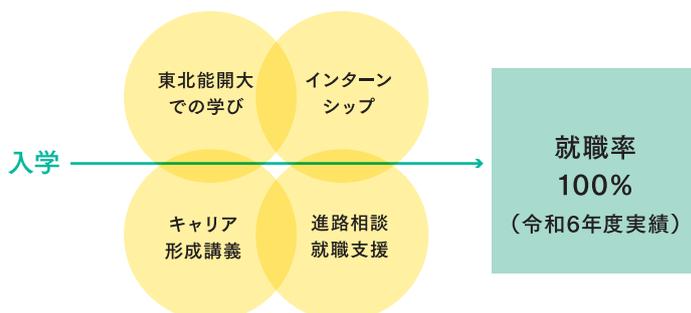
# 02



# 03

## 就活サポート

入校後の早い段階から就職支援をスタート。東北能開大での学びを基盤に、キャリア形成に関する授業やインターンシップを通して、自分の就きたい仕事へのイメージを高めます。各系の指導陣と就職支援アドバイザーが連携し、一人ひとりに合った仕事選びや面接対策を行うことで、毎年高い就職率を実現しています。また、3年後の職場定着率が高く(87.3%※令和6年度調査)ミスマッチングが少ないことも魅力です。※応用課程修了者



## 応用課程 生産機械システム技術科

学んだ「ものづくり」を糧に  
QCDF※で価値を見出す  
唯一無二の存在を目指す。

ソニーグローバルマニュファクチャリング&  
オペレーションズ株式会社 (SGMO)

**上田 航平** さん (令和5年3月修了)

### Q.現在の業務について教えてください

カメラを生産するための設備や治具の設計から、設備構想・立ち上げ・デバッグまで、一貫して生産技術に関わっています。仕様や現場の潜在的な要求に応えられるよう知識と技術を磨きながら日々取り組んでいます。

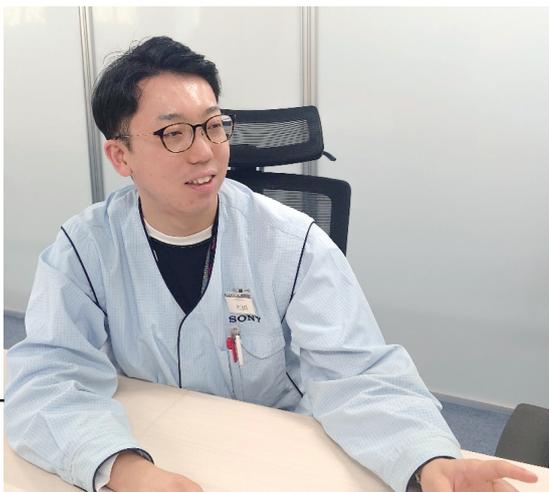
### Q.東北能開大での学びが活かされている点について

特に、標準課題のように構想から設計・製作、デバッグまで、製品が完成して使われるまでの一連の流れを経験できたことは、業務全体の理解や進め方において非常に活かされています。

### Q.入校希望者へのメッセージ

他の人に負けない即戦力を身に着けられる学びがここにはあります。なりたい将来の為に頑張りましょう。

※QCDFとは、Quality(品質)、Cost(価格)、Delivery(納期)、Flexibility(柔軟性)の製造業やシステム開発で使用されるフレームワークです。



#### 会社概要

#### ソニーグローバルマニュファクチャリング& オペレーションズ株式会社

SGMOは、ソニーグループ企業です。エレクトロニクス領域のものづくりをグローバルに展開するSGMOは、アイデアを具現化する設計力、高品質化を実現する豊富な技術力を強みに、ソニー製品のものづくりと、それに関連するオペレーションを統合的に担います。



## 応用課程 生産電気システム技術科

多くのことを吸収し、  
身に着けることで  
東北を支えられる人材を目指す。

東北電力ネットワーク株式会社

**村上 叶** さん (令和7年3月修了)

### Q.現在の業務について教えてください

現在、配電工事課に所属し、東北および新潟地域のお客様へ電力を安定的に供給する業務に従事しています。配電工事課の業務は多岐にわたり、習得すべき知識も多く大変ではありますが、お客様に最も近い立場でサービスを提供できることに大きなやりがいを感じています。

### Q.東北能開大での学びが活かされている点について

一般の大学にはない改善や工程管理といった実際の現場で使うような学びが活かされていると感じます。また、開発課題で学んだモノづくりを進めるうえでの流れやコミュニケーションの取り方も活かされていると感じています。

### Q.入校希望者へのメッセージ

応用課程でしか学べない事が沢山あるので迷っている方はぜひ見学会などに参加してみてください！

#### 会社概要

#### 東北電力ネットワーク株式会社

電気事業法改正に伴い、東北電力の送配電部門が2020年4月に分社化して設立された会社です。中立的・公平な立場で電力の安定供給を担うことで地域に寄り添い、地域のみなさまの安全・安心な暮らしを支える会社を目指しています。

応用課程 生産電子情報システム技術科

将来、プロジェクトを  
しっかりリードできる  
プロジェクトマネージャーになりたいです。

株式会社日立ソリューションズ東日本

**三浦 琢郎**さん (平成30年3月修了)

Q.現在の業務について教えてください

社会基盤ソリューション本部に所属しており、アプリケーション設計からコーディング、単体・結合テストなど一通りの開発を担当しているほか、サブリーダーとしてパートナーさんのタスク管理とリーダーのアシストを任せていただいています。

Q.東北能開大での学びが活かされている点について

2年次の開発課題での経験が今の仕事に役立っています。開発課題ではリーダーを担当し、この経験によりメンバーのタスク管理やスケジュール管理など、より仕事と直結した経験を得ることができました。

Q.入校希望者へのメッセージ

「自分自身のやりたいこと」と、「将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べること」は東北能開大ならではのだと思います。



会社概要

株式会社日立ソリューションズ東日本

当社は独自の技術力と日立グループの総合力を兼ね備えた IT 企業です。東北・北海道の地から全国・グローバルに事業を展開しており、産業・社会分野といった幅広いお客様へのソリューション提供が特徴です。また、人を最大の財産としており、働きやすい環境づくりに注力しています。

応用課程 建築施工システム技術科

目標は、一級建築士と  
宅建士の二刀流で  
技術者として成長すること。

株式会社鴻池組

**佐藤 美朋**さん (令和3年3月修了)

Q.現在の業務について教えてください

現在は建築施工管理業務として、品質・原価・工程・安全・環境管理を行っています。自分にできることや判断する知識が増え、最適な判断ができるように日々研鑽しています。QCDSE\*のバランスを保ちつつ、工期内に良質な建築物を建てることを心掛けています。

Q.東北能開大での学びが活かされている点について

鉄筋・型枠・コンクリート等の実習のおかげで、職人さんの気持ちや工程を考えるイメージに繋がりました。また、資格取得に繋がる講義が多々あるため、建築士や施工管理技士として、入社できる強みがあります。

Q.入校希望者へのメッセージ

学費も安く、実習が多い学校のため、知識が身に付きやすい環境です。卒業生の就職先を参考にすることも◎



会社概要

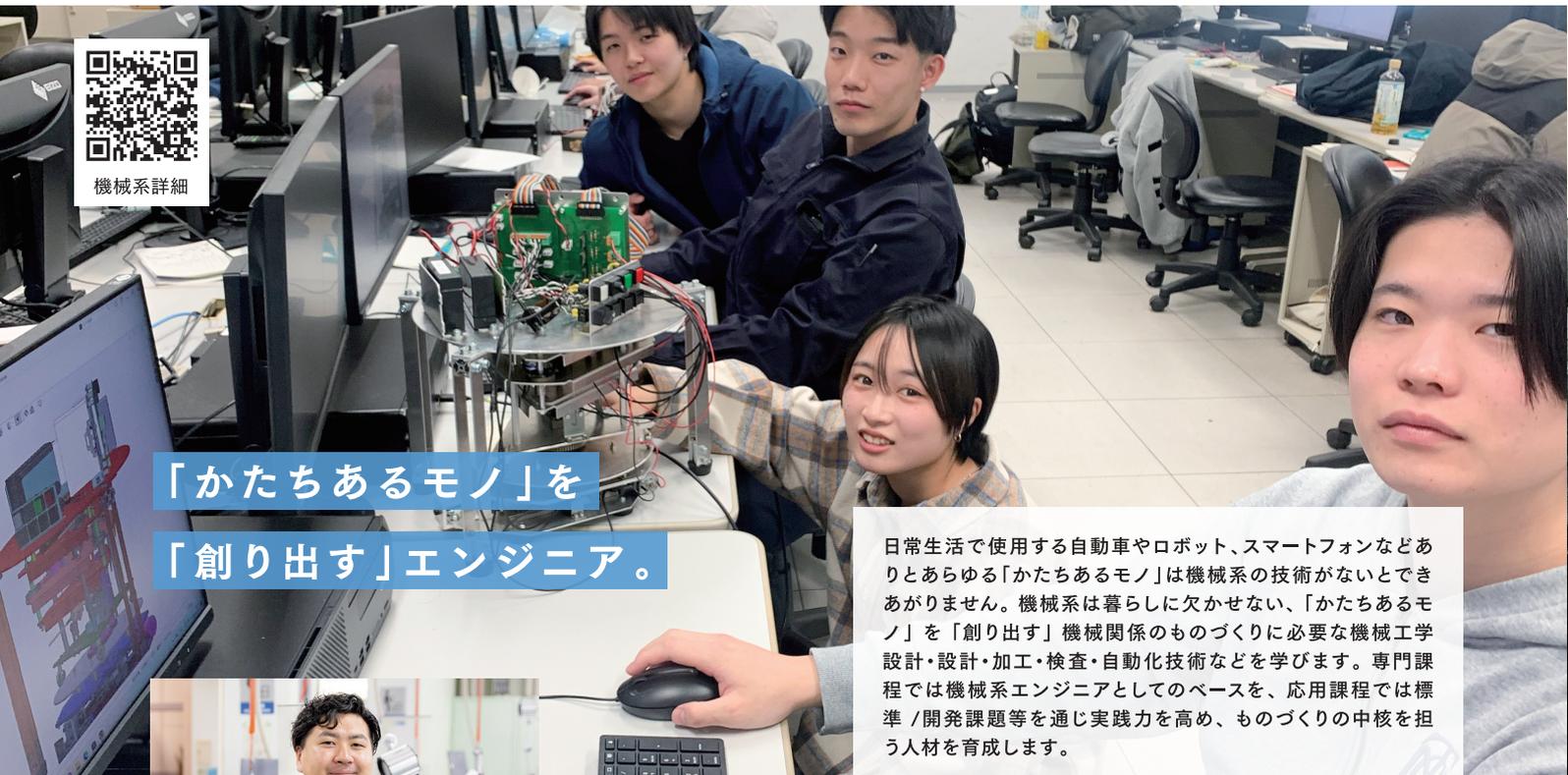
株式会社鴻池組

株式会社鴻池組は1871年創業の総合建設会社です。150年以上の歴史と伝統に裏打ちされた確かな技術力で、土木・建築両分野において全国規模で事業を展開しています。「誠実」「創造」「奉仕」の企業理念のもと、社会インフラの整備を通じて人々の豊かな暮らしと社会の発展に貢献し続けています。

\*QCDSEとは、施工管理で使われるQuality(品質)、Cost(価格)、Delivery(納期)、Safety(安全) Environment(環境)の頭文字をとったフレームワークです。

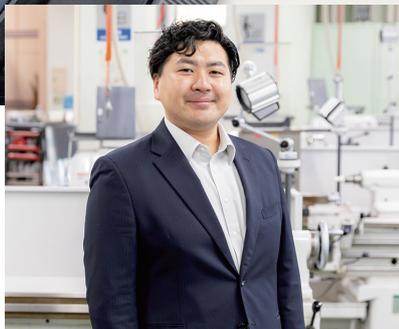


機械系詳細



「かたちあるモノ」を  
「創り出す」エンジニア。

日常生活で使用する自動車やロボット、スマートフォンなどありとあらゆる「かたちあるモノ」は機械系の技術がないとできません。機械系は暮らしに欠かせない、「かたちあるモノ」を「創り出す」機械関係のものづくりに必要な機械工学設計・設計・加工・検査・自動化技術などを学びます。専門課程では機械系エンジニアとしてのベースを、応用課程では標準/開発課題等を通じ実践力を高め、ものづくりの中核を担う人材を育成します。



TEACHERS VOICE

生産機械技術科  
東 祐樹 先生

この学び舎で成長するためには大切な事が2つあります。まずは自分の行動や発言を意識して学校生活を過ごすこと。そして日頃の学びや多くの体験を通して視野を広げ、自分が進みたい道を見出すことです。自身の将来に向け一緒に頑張りましょう。

機械系のステップ

専門課程

機械系エンジニアとしての基礎固めをおこなう

工学基礎科目や機械系のものづくりの柱である設計、加工・検査、自動化技術などの基礎を学科、実習を連携しながら学びます。さらに2年次の総合制作で学んだことを活用し実践力を身に着けます。

応用課程

プロジェクト×ワーキンググループ方式の授業＝実践力の強化

より実務に即した設計、加工、自動化技術などを学びます。この学びとあわせ、標準課題、開発課題などのプロジェクト×ワーキンググループ形式への取り組みにより、仕事につく際の実践力を高めます。

進路(職種&就職先)

- ・機械設計技術者
- ・保全技術者
- ・生産技術者
- ・加工技術者

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)/ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)/ENEOS(株)/TDK(株)/ダイキン工業(株)/東北電力(株)/古河電池(株) ほか

カリキュラム(抜粋)

分野	専門課程(1・2年次)	応用課程(3・4年次)	
機械設計	工業力学/材料力学 メカニズム/ 機械要素設計/ 機械製図/CAD実習	精密機器設計/ 自動化機器設計/ 英品材料設計/ CAD設計応用実習/CAE実習	標準課題・開発課題
加工・検査・製造	品質管理/精密測定/ 測定実習	生産管理/品質管理/ 精密加工応用実習/ CAD/CAM応用実習	
自動化技術	シーケンス制御実習/ 自動化技術	計測制御応用実習/ 自動化機器応用実習/ 生産自動化システム実習/ ロボット機器応用実習	

INTERVIEW



生産機械システム技術科2年  
小野寺 賢生 さん

オープンキャンパス見学会に参加し、実践的なカリキュラムに魅力を感じ入校を決めました。就職は第一志望の電子部品・車載機器メーカーに内定をいただきました。開発課題では、地元企業からテーマを頂いた自動化装置の装置開発を行っています。将来的には就職先で金型設計に携わりたいと考えています。



電気系詳細



「電気＝人々の暮らし」に  
欠かせない技術を学ぶ

電気系では、電気設備の施工・保守・管理技術、自然エネルギーなど再生可能エネルギー技術、生産現場の自動化制御技術などを学びます。専門課程では電気基礎、施工法、シーケンス制御などを中心に学びます。応用課程では、電気設備の保守に必要な発電/送配電/電気法規や、パワーエレクトロニクス、ロボットを活用した自動化技術と合わせ、標準/開発課題への取り組みにより電気系エンジニアとして、さらに実践的な力を有する人材を育成します。



TEACHERS VOICE

生産電気システム技術科  
榎原 康弘 先生

エンジニアは色々なことに興味を持ち、好きなことを突き詰め、探求心を持って学ぶ姿勢に加えて、物事を深く考え、行動・実践することが重要です。失敗することもあります。そこから学ぶことも多くあるので、臆せずチャレンジしてほしいです。

電気系のステップ

専門課程

電気系エンジニアとしての  
基礎固めをおこなう

工学基礎科目や電気系のものづくりの柱である電気・電子の基礎、自動化制御、電気施工などの基礎を学科、実習を連携しながら学びます。さらに2年次の総合制作で学んだことを活用し実践力を身に着けます。

応用課程

プロジェクト×  
ワーキンググループ方式の授業  
＝実践力の強化

電力管理関係、パワーエレクトロニクス、ロボットシステム制御などについて学びます。この学びとあわせ、標準課題、開発課題などのプロジェクト×ワーキンググループ形式への取り組みにより、仕事につく際の実践力を高めます。

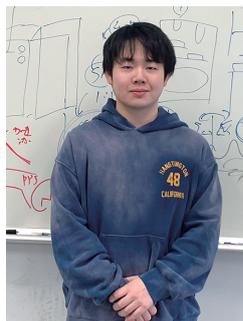
進路(職種&就職先)

- ・電力管理施工技術者
  - ・生産技術者(制御関連)
  - ・保全技術者(電気分野)
  - ・パワーエレクトロニクス技術者 など
- ENEOS(株)、(株)IHI物流産業システム、TDK(株)、SMC(株)、東テック(株)、東北電力(株)、弘前航空電子(株)、三菱電機ビルソリューションズ(株)ほか

カリキュラム(抜粋)

分野	専門課程(1・2年次)	応用課程(3・4年次)	
電気・電子	電気回路/電子回路/ 電磁気学/ 電気設備実習	送配電工学/発電工学/ 電子装置設計製作実習/ 応用電子回路	標準課題・ 開発課題
自動化技術	シーケンス実習/ FAシステム実習/ 産業用ロボット制御実習/ 制御プログラミング実習/ センサ工学	ロボット機器/ ロボット機器実習/ ロボット装置設計製作実習/ 自動化システム応用実習	
環境・エネルギー・パワーエレクトロニクス	電力管理実習/ 環境・エネルギー実験	パワーエレクトロニクス実習	

INTERVIEW

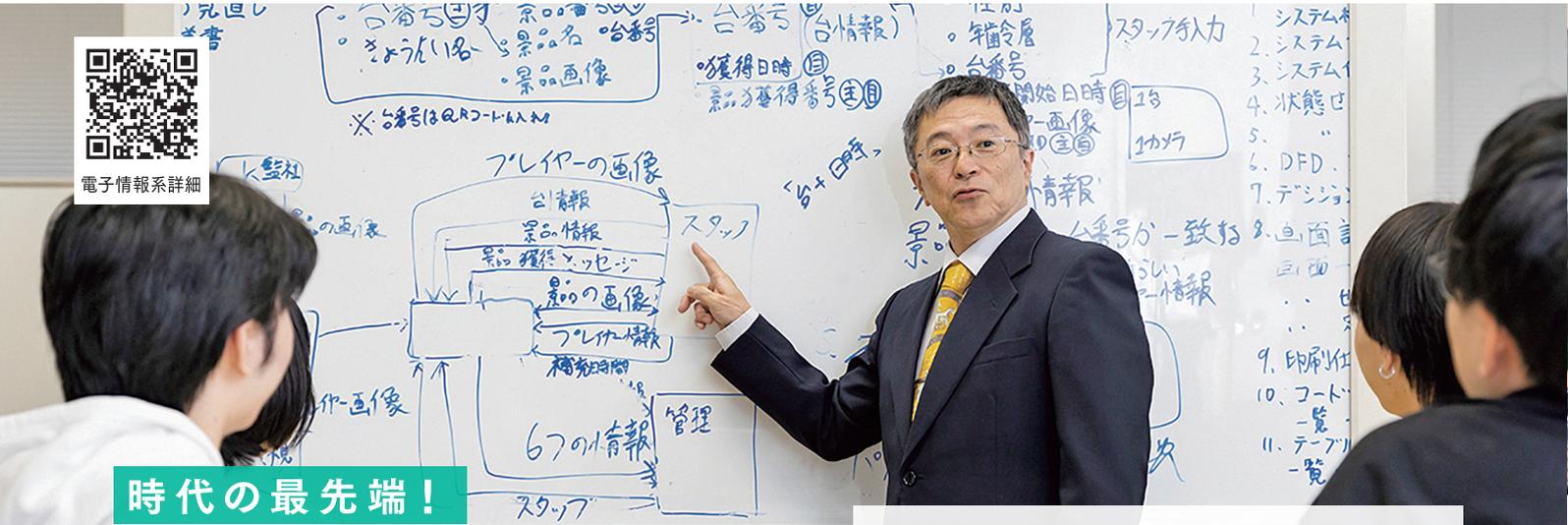


生産電気システム技術科2年  
西條 理久 さん

充実した設備、教育体制があることに魅力を感じ、入校を決めました。就職は愛知県にある自動車部品メーカーに内定をいただきました。開発課題では工具メーカーからテーマを頂いた、部品の計数装置の開発を行っています。課題への取り組みを通じ、就職後、仕事に必要な各種スキルに磨きをかけています。



電子情報系詳細



時代の最先端！

電子情報の仕事を学ぶ

現代社会では情報技術を中心としたデジタル技術に囲まれて生活しています。プログラミングやシステム構築、画像処理やAIなどを学び、時代の最先端を担う「プログラマー(PG)」「システムエンジニア(SE)」「ハードウェア技術者」などの仕事を目指します。専門課程では実習を中心に専門科目を学び、個人の人力を伸ばし、応用課程では企業で行うプロジェクト型(グループワーク)の開発体験を通して仕事に必要な能力を伸ばします。



TEACHERS VOICE

生産電子情報システム技術科  
本郷 秀明 先生

大学校は、企業(就職)に最も近いと思います。私自身、大手民間企業などで開発やリーダーなどを経験し、そのノウハウを学生に伝授しています。ポイントは就職先で「いかに活躍できるか」社会や企業をよく理解して就活しましょう。

電子情報系のステップ

専門課程

電子情報系エンジニアとしての基礎固めをおこなう

電子情報系ものづくりの柱である電子回路、プログラミング、ネットワークなどの基礎を座学・実習を通して学びます。学んだ知識・技術の集大成として、2年次に総合制作実習へ取り組み、実践力を身に付けます。

応用課程

プロジェクト×ワーキンググループ方式の授業=実践力の強化

より実務に即した回路技術、ソフトウェア、ネットワークなどについて学びます。この学びとあわせ、標準課題、開発課題などのプロジェクト×ワーキンググループ形式への取り組みにより、仕事につく際の実践力を高めます。

進路(職種&就職先)

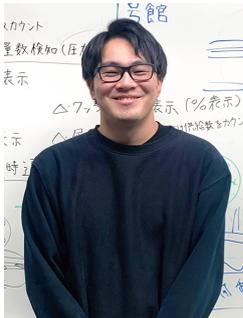
- ・組み込みエンジニア
- ・システムエンジニア
- ・プログラマー
- ・電子回路設計技術者
- ・半導体製造関連の電子系
- ・通信系技術者 など

東京エレクトロン(株)/アルプスアルパイン(株)/(株)日立ソリューションズ東日本(株)/ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) ほか

カリキュラム(抜粋)

分野	専門課程(1・2年次)	応用課程(3・4年次)
ハードウェア	電子回路/センサ工学/ 電子回路設計製作実習	アナログ回路 応用設計技術/ デジタル回路 応用設計技術/
ソフトウェア	マイクロコンピュータ工学/ GUIプログラミング実習/ 組み込み機器製作実習/	組み込みシステム設計/ 組み込みシステム 構築実習
ネットワーク	ネットワーク技術/ 情報通信工学実習	セキュア通信 システム実習/ 通信プロトコル実装実習

INTERVIEW



生産電子情報システム技術科2年  
横谷 怜皇 さん

座学だけでなく、実験や実習を通して実践的な経験を積めるカリキュラムや、応用課程2年次の「開発課題」に魅力を感じ、入学を決めました。就職については大手IT企業から内定をいただいています。就職後も、学校で学んだ理論と実践の両面を活かし、システム開発に貢献していきたいと考えています。



建築系詳細

建築を通じて

快適な生活環境を創り出す



建築系では、安全で快適な生活環境を実現するための工法や構造、空間づくりについて学びます。専門課程：住居環境科では、建築物の計画や設計をはじめ、建築工事全般に関する幅広い知識と技能・技術を習得します。さらに応用課程：建築施工システム技術科では、現場に即した実習等を通じて、企画から竣工までのプロセスにおける「品質」「コスト」「工程」「安全」そして「環境」を総合的に管理できる人材を育成します。



TEACHERS VOICE

建築施工システム技術科  
松下 貴博 先生

大学校生活は、学び、成長するだけでなく、かけがえのない仲間との出会いや、人生観を大きく変える経験の場です。積極的に学び、様々なことに挑戦し、仲間と語り合い、共に高め合うことで、充実した大学校生活を送れるよう応援しています。

建築系のステップ

専門課程

建築系エンジニアとしての基礎固めをおこなう

基礎的な建築の知識や木材加工、基本的な施工理論や技術、鉄筋コンクリートの建築方法について学びます。さらに2年次の総合制作実習で学んだことを活用し実践力を身に着けます。

応用課程

実際に施工管理しながら学ぶ＝実践力の育成

専門課程で学んだことをベースに、木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の設計・施工管理に必要な技術を学びます。これまで習得した内容をもとに、4年次の総合施工・施工管理実習で品質検査や性能試験を含む高度な実践力を習得します。

進路(職種&就職先)

- ・建築施工管理技術者
- ・建築設計技術者
- ・建築設計管理技術者
- ・建築設備施工管理技術者
- ・住宅/建材メーカー技術営業職
- ・不動産管理/営業販売
- ・公務員(建築技術職) など

(株)大林組/(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構/住友林業ホームテック(株)/積水ハウス(株)/大成建設(株)/大和ハウス工業(株)/(株)竹中工務店/(株)橋本店/(株)フジタ/(株)北洲/前田建設工業(株)ほか

カリキュラム(抜粋)

分野	専門課程(1・2年次)	応用課程(3・4年次)
計画・環境・生産	建築計画/ 建築設計実習/ インテリア設計実習/ 建築CAD実習/ 環境工学	建築経営/建築生産環境論/ 設備施工管理/施工法詳論/ 建築生産管理/維持保全
構造・法規	建築構法/構造設計/ 構造力学/建築法規	構造解析/ 応用構造力学/ 施工関係法規
実験・施工実習	基礎工学実験/ 建築施工実習	施工実験/建築構造実験/ 施工図書実習/ 施工積算実習/ 内装施工実習/ 仮設施工管理実習

構造別標準課題実習/  
開発課題実習

INTERVIEW



建築施工システム技術科2年  
伊藤 龍さん

少人数だからこそその充実した教育体制があることに魅力を感じ、入校を決めました。応用課程の2年生になり、就職は入校当初から希望していた地元企業に内定をいただきました。目標にしていた2級建築士、1級建築施工管理技士の一次試験にも合格。4月からの仕事に向け「施工管理課題実習」で実践的なトレーニングをしています。

# 令和9年度入校試験日程について



資料請求は  
こちら

## 専門課程

募集定員

生産機械技術科:25名 電気エネルギー制御科:20名  
電子情報技術科:25名 住居環境科:25名

### 1. 特別推薦入校試験<専願>

**POINT** 3年間の学校生活が評価されるため、学業に励んできた方、当校への強い入校意欲のある方へオススメです。

- ・出願期間:令和8年10月1日(木)~10月8日(木) ・入試日程:令和8年10月17日(土)
- ・選考結果通知日:令和8年10月23日(金) ・選考方法:書類審査・面接試験

### 2. 一般推薦入校試験<専願>

**POINT** 文系の方でも願しやすい入校試験なので、ものづくりや工学に興味のある方にオススメです。

- ・出願期間:㊦日程/令和8年10月1日(木)~10月8日(木)、㊧日程/令和8年11月24日(火)~12月11日(金)
- ・入試日程:㊦日程/令和8年10月17日(土)、㊧日程/令和8年12月19日(土)
- ・選考結果通知日:㊦日程/令和8年10月23日(金)、㊧日程/令和8年12月25日(金)
- ・選考方法:書類審査、小論文試験(事前提出)、面接試験

### 3. 自己推薦入校試験<併願可>

**POINT** 3つの日程があるため、ニーズに合わせた受験が可能に。既卒者の方であっても出願ができ、チャンスが広がる併願可能な入校試験です。

- ・出願期間:㊦日程 令和8年10月26日(月)~11月6日(金)、㊧日程 令和9年1月4日(月)~1月22日(金)、㊨日程 令和9年2月17日(水)~3月3日(水)
- ・入試日程:㊦日程 令和8年11月14日(土)、㊧日程 令和9年1月30日(土)、㊨日程 令和9年3月6日(土)
- ・選考結果通知日:㊦日程 令和8年11月20日(金)、㊧日程 令和9年2月5日(金)、㊨日程 令和9年3月10日(水)
- ・選考方法:筆記試験(数学I)、面接試験

### 4. 一般入校試験<併願可>

**POINT** 入試科目が2科目のため、全力を出しやすい入校試験です。工学系志望者の方にオススメです。

- ・出願期間:令和9年1月4日(月)~2月3日(水) ・入試日程:令和9年2月10日(水)
- ・選考結果通知日:令和9年2月22日(月)
- ・選考方法:数学I、英語コミュニケーションI※リスニング除く

### 5. 社会人推薦入校試験<併願可>

**POINT** 就業経験がある方のリカレントや再就職を考えている方にオススメです。

- ・出願期間:自己推薦入校試験と同日 ・入試日程:自己推薦入校試験と同日
- ・選考結果通知日:自己推薦入校試験と同日 ・選考方法:筆記試験(数学I)、面接試験

### 6. 事業主推薦入校試験<専願>

**POINT** 人材開発支援助成金を利用できます\*。企業における次世代のリーダーの育成、普通科高校出身者や若手社員へのスキルアップにも活用できます。

- ・出願期間:第1回 令和8年10月1日(木)~10月8日(木)以降随時\*
- ・入試日程:第1回 令和8年10月17日(土)以降出願後2週間以内\*
- ・選考結果通知日:第1回 令和8年10月23日(金)以降試験後1週間以内\*
- ・選考方法:書類審査・面接試験

※1:人材開発支援助成金の詳細につきましては、各都道府県労働局までご確認ください。  
※2:試験の日程や詳細につきましては、学務課(TEL:0228-22-6614)までご連絡ください。

詳しくはこちら



学生募集要項につきましては、上記資料請求QRコード\*より、お申込願います。

\*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。※特別推薦の学生募集要項の配付は、指定校のみとなっておりますので、ご希望される方は高校の先生へご確認ください。

## 応用課程

募集定員

生産機械システム技術科:25名 生産電気システム技術科:20名  
生産電子情報システム技術科:30名 建築施工システム技術科:25名

詳しくはこちら



### 1. 推薦入校試験<専願>

**POINT** 専門課程2年間の成績が評価されるため、応用課程への強い進学意欲のある方へオススメです。

- ・出願期間:令和8年4月13日(月)~5月11日(月) ・入試日程:令和8年5月13日(水)
- ・選考結果通知日:令和8年5月21日(木) ・選考方法:書類審査・面接試験

### 2. 一般入校試験<併願可>

**POINT** 高専・高等技術専門学校の方も受験可能です。新たな環境でチャレンジしたい方にオススメです。

- ・出願期間:令和8年6月3日(水)~6月12日(金) ・入試日程:令和8年7月1日(水)
- ・選考結果通知日:令和8年7月15日(水) ・選考方法:書類審査・筆記試験(各学科の専門内容)・面接試験

※募集要項につきましては、5月頃を目途にHPへ掲載予定です。資料請求は、行っておりませんので、ご注意ください。

### 3. 事業主推薦入校試験<専願>

**POINT** 人材開発支援助成金を利用できます\*。中堅職員のマネジメント能力育成、人材交流をとおした更なる仕事の幅を広げることができます。

- ・出願期間:推薦入校試験と同日 ・入試日程:推薦入校試験と同日 ・選考結果通知日:推薦入校試験と同日 ・選考方法:書類審査・面接試験

※1:人材開発支援助成金の詳細につきましては、各都道府県労働局までご確認ください。  
※2:詳細につきましては、学務課(TEL:0228-22-6614)までご確認ください。

# 入校者の出身高校(令和元年～令和7年)

※1( )内は入校人数  
※2 応用課程への入校者含む

### 青森県

- 青森市: 青森南(3)/青森工業(2)/青森北
- 中泊町: 中里(閉校)
- 八戸市: 八戸工業(10)/八戸西(2)/八戸東/八戸中央/八戸水産/八戸高専
- 南部町: 名久井農業
- 七戸町: 七戸
- 鯉ヶ沢町: 鯉ヶ沢
- 平川市: 柏木農業(2)
- 三沢市: 三沢(2)
- 六ヶ所村: 六ヶ所
- むつ市: 田名部(2)
- 黒石市: 黒石(旧:黒石商業舎)(3)
- 十和田市: 十和田工業(2)
- 五所川原市: 五所川原工科大学(旧:五所川原工業)(10)/五所川原農林(2)/五所川原第一
- 弘前市: 弘前工業(4)/弘前南(4)/東奥義塾(4)/弘前実業(2)/弘前

### 岩手県

- 一関市: 一関工業(7)/千歳(6)/一関第二(4)/一関学院(3)/一関第一(2)/大東(2)
- 奥州市: 水沢工業(9)/水沢(2)
- 金ヶ崎町: 金ヶ崎(2)
- 北上市: 黒沢尻工業(3)/北上翔南
- 花巻市: 花巻東(3)/花巻東(2)/花巻北/花巻青雲
- 遠野市: 遠野(4)
- 紫波町: 紫波総合
- 矢巾町: 南昌みらい(旧:盛岡南・不來方)(5)
- 盛岡市: 盛岡工業(16)/岩手(3)/盛岡第四(2)/盛岡第三/盛岡誠桜/杜陵
- 滝沢市: 盛岡北(8)
- 陸前高田市: 高田(3)
- 大船渡市: 大船渡/大船渡東
- 釜石市: 釜石(2)
- 宮古市: 宮古(9)
- 岩泉町: 岩泉
- 九戸村: 伊保内
- 久慈市: 久慈/久慈翔洋(旧:久慈東・久慈工業)(2)
- 二戸市: 福岡(2)
- 八幡平市: 平館

### 秋田県

- 秋田市: 秋田北(2)/秋田中央(2)/秋田工業(2)/新屋(2)/明桜(2)/金足農業/秋田高専
- 湯上市: 秋田西(10)
- 男鹿市: 男鹿工業(2)
- 五城目町: 五城目
- 湯沢市: 湯沢(11)/湯沢翔北(5)
- 横手市: 横手清陵学院(6)/横手(2)/横手城南(2)/雄物川/平成/増田
- 由利本荘市: 由利工業(4)/由利(2)/本荘(2)
- 大曲市: 大曲(8)/大曲工業(7)
- 能代市: 能代(3)
- 大館市: 大館桂桜(旧:大館工業舎)(13)/大館鳳鳴(7)/大館国際情報(4)
- 鹿角市: 鹿角(旧:花輪・十和田)(3)
- 能代市: 能代科学技術/能代松陽

### 山形県

- 山形市: 山形工業(4)/山形学院(2)
- 寒河江市: 寒河江工業(2)/寒河江(2)
- 天童市: 天童(2)/創学館
- 大江町: 左沢
- 長井市: 長井工業(2)
- 米沢市: 米沢工業(2)
- 村山市: 村山産業(5)/東桜学館
- 新庄市: 新庄神室産業
- 酒田市: 酒田光陵(2)/酒田南/酒田西(定時制)
- 鶴岡市: 鶴岡中央(2)/鶴岡工業/鶴岡東

### 福島県

- 福島市: 福島工業(10)/福島成蹊(3)/福島東/福島西
- 伊達市: 伊達(旧:保原)(2)
- 郡山市: 郡山北工業(2)/郡山萌世
- 須賀川市: 清陵情報
- 二本松市: 安達
- 会津美里町: 会津西陵(旧:大沼)
- 会津若松市: 会津工業

**学費と学生寮** 入校について考えるとき、学費と共に生活にかかる費用も気になると思います。入校時と在学中にどれくらいの費用が必要か、金額の目安をお知らせいたします。

## ●学費※

区分	専門課程			応用課程			合計
	1年次	2年次	2年間	3年次	4年次	2年間	
受験料	18,000円	—	18,000円	18,000円	—	18,000円	36,000円
入校料	169,200円	—	169,200円	112,800円	—	112,800円	282,000円
授業料	390,000円	390,000円	780,000円	390,000円	390,000円	780,000円	1,560,000円
合計	577,200円	390,000円	967,200円	520,800円	390,000円	910,800円	1,878,000円

※この他に、テキスト代、実習服代等がかかります。

## ●学生寮※1

東北能開大敷地内には学生寮(男性寮(135室)、および女子寮(30室))がございます。

### 費用(令和7年度参考)

区分	月額	年額
学生寮使用料※1	4,700円	56,400円
寮費(共益費)※1	12,500円	150,000円
備品更新積立金※1	300円	3,600円
食費※2	—	約260,000円
合計	—	約470,000円

### ※1 学生寮について

- 入寮に際しては、経済状況、ご実家から当校までの距離、成績状況等による審査があります。
- 学生寮使用料等は前期・後期の2回に分けての納入となります。
- 長期休暇(春・夏・冬)の際は、閉寮期間がありますので、ご了承ください。
- 寮費等の料金については、変動する場合があります。

### ※2 食事について

- 食費は変動するため、概算値を示しています。
- 土、日、祝日の食事は基本ありません。
- 食費は月額での納入となります。



## オープンキャンパス

(春分の日)

**3/20(金)**

10:00~

**6/27(土)**

10:00~

**7/25(土)**

10:00~

**8/2(日)**

10:00~

(入試対策講座)

**9/12(土)**

①10:00~  
②13:00~

2027

**3/20(土)**

10:00~



申込QR

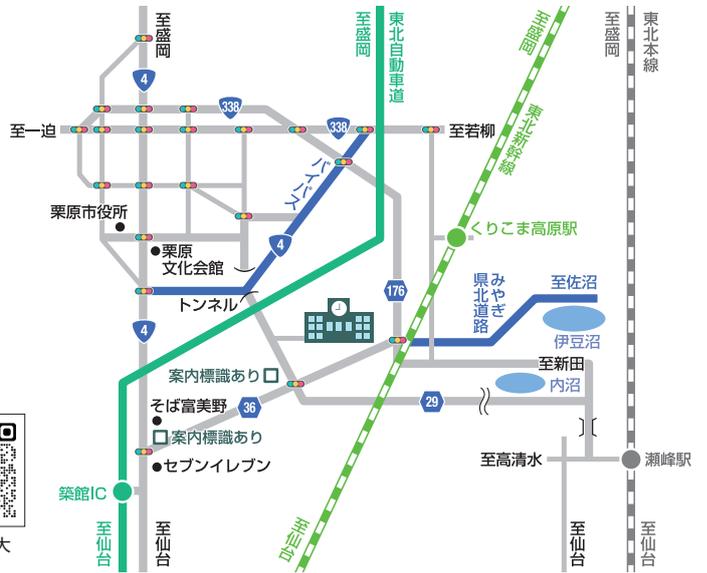


HP OCページ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 宮城支部  
**東北職業能力開発大学校**



〒987-2223 宮城県栗原市築館字萩沢土橋26  
 TEL : 0228-22-6614(学務課)  
 E-mail : tohoku-college02@jeed.go.jp(学務課)



**【交通アクセス】**

・JR東北新幹線/くりこま高原駅約6km ・東北自動車道/築館ICより約2km ・スクールバス：瀬峰駅（行 7:55発 帰 17:25発）新田駅（行 8:30発 帰 16:40発）

**【仙台方面からのアクセス】**

・高速バス：仙台駅→築館まで約1時間（バス停から当校まで徒歩20分）片道1,650円※  
 ・JR東北本線：仙台駅→新田駅（モデル例 07:09発→08:19着※）まで約70分（定期代：1ヶ月15,600円※）乗換1回（新田駅→当校までスクールバス有り：片道100円）

**【利府・塩釜方面からのアクセス】**

・JR東北本線：利府駅→新田駅（モデル例 06:58発→08:19着※）まで約80分（定期代：1ヶ月14,560円※）乗換2回  
 ・JR東北本線：塩釜駅→新田駅（モデル例 07:25発→08:19着※）まで約54分（定期代：1ヶ月12,330円※）乗換1回（新田駅→当校までスクールバス有り：片道100円）

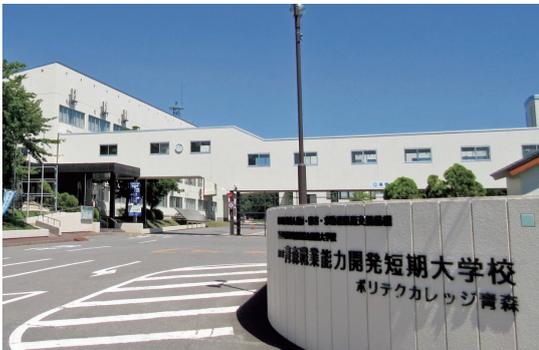
**【古川方面からのアクセス】**

・栗原市民バス：古川駅前→築館（モデル例 07:05発→07:58着※）まで約53分（片道：200円）  
 ・JR東北本線：古川駅→新田駅（モデル例 07:37発→08:19着※）まで約42分（定期代：1ヶ月8,810円※）乗換1回（新田駅→当校までスクールバス有り：片道100円）

**【水沢方面からのアクセス】**

・JR東北本線：水沢駅→新田駅（モデル例 06:56発→08:21着※）まで約85分（定期代：1ヶ月13,010円※）乗換1回（新田駅→当校までスクールバス有り：片道100円）  
 ※掲載時点での時刻・代金のため、変更となる場合がございます。

**附属校**



**青森職業能力開発短期大学校**

〒037-0002 青森県五所川原市大字飯詰字孤野171-2  
 TEL : 0173-37-3201(学務援助課)  
 E-mail : aomori-college02@jeed.go.jp(学務援助課)

■生産機械技術科 ■電気エネルギー制御科 ■電子情報技術科



**秋田職業能力開発短期大学校**

〒017-0805 秋田県大館市扇田道下6-1  
 TEL : 0186-42-5600(学務援助課)  
 E-mail : akita-college03@jeed.go.jp(学務援助課)

■生産機械技術科 ■電子情報技術科 ■住居環境科

